様式1－5

**現場代理人・主任技術者等変更届**

（現場代理人・主任技術者等の変更）

令和　　年　　月　　日

（宛先）

大津市公営企業管理者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 受注者 | | 住　所 | | | |
| 商号又は名称  代表者職氏名  連絡先電話番号 | | | |
| 届出責任者(注) | |  | | 担当者(注) |  |

注)必要に応じて確認のため連絡することがあります。

次のとおりお届けします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １ | 工事名 |  | | |
| ２ | 工事場所 |  | | |
| ３ | 契約工期 | 令和　　年　　月　　日　から　令和　　年　　月　　日　まで | | |
| ４ | 請負代金額 |  | | |
| ５　現場代理人 | | 変更前 | 氏　　　　名 |  |
| 変更後 | 住　　　　所 |  |
| 氏　　　　名 | （年齢：　　　歳） |
| ６　主任技術者  又は  監理技術者  (□特例監理技術者)  ※特例監理技術者が兼務できる工事は本工事を含め同時に2件まで、かつ大津市内工事でなければならない。  **注）裏面確認** | | 変更前 | 氏　　　　名 |  |
| 法令による資格名又は実務経験年数 |  |
| 変更後 | 住所 |  |
| 氏名 | （年齢：　　　歳） |
| 法令による資格名又は実務経験年数 |  |
| 監理技術者  資格者証交付番号 | 第　　　　　　　　　　　　　　号 |
| ７　監理技術者補佐  ※6で特例監理技術者を指定した場合のみ記入。但し、建設業法第２６条第３項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者を専任で配置すること。  **注）裏面確認** | | 変更前 | 氏　　　　名 |  |
| 法令による資格名又は実務経験年数 |  |
| 変更後 | 住所 |  |
| 氏名 | （年齢：　　　歳） |
| 法令による資格名又は実務経験年数 |  |
| 監理技術者  資格者証交付番号 | 第　　　　　　　　　　　　　　号 |
| ８　専門技術者 | | 変更前 | 氏名 |  |
| 変更後 | 住所 |  |
| 氏名 | （年齢：　　　歳） |
| 法令による資格名又は実務経験年数 |  |
| * 専任の主任技術者、監理技術者（特例監理技術者）、監理技術者補佐の変更をしようとする場合は理由書を添付してください。理由によっては変更を認められない場合があります。 * 「現場代理人」が従業員である場合は、直接的な雇用関係を確認できる書類（写し可）を併せて提示して下さい。ただし、６から８の技術者を兼ねている場合は、その必要はありません。 * 「主任技術者」又は「監理技術者」については、どちらかを抹消してください。 * 技術者の変更に伴い、専任の「監理技術者」ではなく「特例監理技術者」を配置する場合は、併せて「監理技術者補佐」の欄及び「特例監理技術者」の兼務状況を裏面へ記入するとともに、下記に指示する必要書類の提出が必要です。 * 「特例監理技術者」が兼務する工事は通年維持工事等(24時間体制での応急処理工や緊急巡回等が必要な工事)以外の工事でなければなりません。 | | | | |

以下は、技術者の変更に伴い特例監理技術者を配置する場合のみ記入してください。

【特例監理技術者の兼務状況】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特例監理技術者が当該工事と  同時に兼務する工事名 | 工事場所  （大津市内に限る） | 工事期間 |
|  |  | 年　　月　　日  　　～　　　年　　月　　日 |

◆提出資料（確認のため、添付した資料の□にチェックを入れてください。）

1. □監理技術者補佐の資格を有する書類（一級施工管理技士等の国家資格者などの合格証など）
2. □監理技術者補佐の直接的かつ恒常的な雇用関係を証明する書類

　　　　　　　　　（３か月以上の雇用関係を証明できる健康保険被保険者証の写しなど）

1. □特例監理技術者が兼務する工事が確認できる書類（例：CORINS、契約書等の写し）

〔その他〕

　　特例監理技術者と監理技術者補佐の業務分担・連絡体制等を記載した書類（施工計画書など）を、

監督員へ必ず提出してください。